~挨拶いっぱい 笑顔いっぱい ワクワクいっぱい 白石小学校~

## 白石小学校だより

山口市立白石小学校 第 2 号 2020.5.1発行



## 春よ来い

新型コロナウイルス感染症により、学校だけでなく街も家庭も 地域社会も緊張しつづけています。何でもない日常がこんなに大切だったのですね。自分の命、大切な人の命を守るために踏ん張る日常が続いています。どちらの家庭も様々な踏ん張りを続けておられるところだと思います。学校も2月の新型コロナウイルス感染症対策が始まり、3月から休校、年度をまたいで新学期がスタートしましたが、市内の感染確認にともなって休業となりました。

日々コロナウイルス感染拡大や病状の怖さ、家族から隔離されての闘病等々の報道を見ておりますと、自分自身の体調まで何となく悪い気がして、突然不安になってきます。ちょっと身体を動かして「息切れしない!大丈夫!」とか、何か食べて「味を感じる!大丈夫!」と、自分自身で安心したり、励ましたりしながらの毎日です。

また、新型コロナ対応の不安もあり、さまざまな疑心暗鬼と不信、○○バッシングなどの報道も多く見られます。自分が気を付けていればいるほど、悲しく、腹が立ってしまいますね。

今はみんなが納得するような意見や決定はない状況だと思います。こんなときこそ、温かな人間関係や支え合いを維持し、思いやりや寛容の気持ちなど…を持たねば・・・と自戒しているところです。

季節は春。こんな中ですが、子どもたちが冬の間に育てた 校舎周辺の花は満開です。玄関前のシンボルツリーの大いちょう Jr はかわいらしい新葉をいっぱいつけています。

※白石小学校ホームページに載せています。「白石小学校」でご検索ください。(トップページから活動報告→白石小の一日)

まだ学校にも社会にも本当の春は来ていません。

しかし学校でも再開に向けて、授業準備だけでなく様々な活動の計画・準備をいくつかの可能性を踏まえ行っているところです。先の見えないことが何より厳しいところですが、今はしっかり感染症対策をとって、「まずは命を守るための行動」を続けながら、じっとじっと、じっと春を待つしかないようです。

みなさま、いつも温かなご支援ありがとうございます。一緒に頑張りましょう。

校長藤永靖彦